

平成24年度八王子市立中学校使用教科用図書調査研究報告書（選定資料作成委員会）

種目 外国語(英語) (1/1枚目)

調査の観点	発行者名	東京書籍	開隆堂	学校図書	三省堂	教育出版	光村図書
1 内容 (1)発達段階に即している (2)興味・関心を引き出す配慮 (3)本市の学力の実態へ配慮		・課ごとの展開の構成が決まってお り、指導しやすい。 ・Unit終了後にまとめの活動がない。 文法事項終了後にまとめ、練習があ る。	・見開き1ページで導入、展開ができ るように構成されている。 ・3年間で9つのMy Projectがあり、 学習した表現方法で様々な表現活 動が可能である。	・各章の前にその章の表現内容が示 され、学習への意欲を高める配慮が なされている。 ・現代社会の話題も取り入れられて いる。	・付録が整っており、発展的な学習 が可能である。 ・伝統文化、社会問題、自然科学な ど幅広い題材である。	・Writing,Readingの活動がわかりや すくできるよう配慮されている。 ・話題の幅が広い。	・文字量、口語表現量が多い。 ・Speechの活動では自己評価欄が 付いている。 ・高度な学習内容の構成である。
2 構成及び分量 (1)内容の組織配列、発展的 記述 (2)発達段階に配慮した分量 (3)基本事項の押さえと補充 教材 (4)発展教材への配慮		・1年生ではbe動詞から学習する。 ・1年では現在進行形からcanの順の 配列である。 ・2年では受動態を学習しない。 ・3年生では現在完了は継続から導 入する。 ・文法項目に付随したアクティビ ティーが少ない。  語彙数 1年(544)2年(381)3年(296)	・1年生ではbe動詞から学習する。 ・1年ではcanから現在進行形の順 の配列である。 ・2年生で受動態を学習する。 ・3年生の現在完了では完了から学 習する。 ・中2、3ではReading教材が3課ず つで、読む活動が多い。  語彙数 1年(521)2年(384)3年(292)	・1年生では一般動詞から学習する。 ・1年ではcanから現在進行形の順 の配列である。 ・2年生では受動態を学習しない。 ・3年生の現在完了では完了から学 習する。  語彙数 1年(512)2年(374)3年(286)	・1年生ではbe動詞から学習する。 ・1年ではcanから現在進行形の順 の配列である。 ・2年生で受動態を学習する。 ・3年生の現在完了は継続から学習 する。 ・3年生の関係代名詞ではthatから 学習する。 ・内容の配列が複雑である。  語彙数 1年(543)2年(398)3年(294)	・1年生ではbe動詞から学習する。 ・1年ではcanから現在進行形の順 の配列である。be動詞の過去形も学 習する。 ・2年生で受動態を学習する。 ・3年生の現在完了は継続から学習 する。 ・不定詞の形容詞的用法は3年生で 学習する。  語彙数 1年(549)2年(401)3年(186)	・1年生ではbe動詞から学習する。 ・1年ではcanから現在進行形の順 の配列である。 ・2年生で受動態、過去形を学習す る。 ・3年生の現在完了は継続から学習 する。 ・3年生の関係代名詞ではthatから 学習する。また受動態の未来形表現 が含まれている。 ・やや読解文、文字量が多い。  1、2学年 698語の重要基本語を 学習する。 3学年で1200語程度を学習する。
3 表記及び表現 (1)生徒にとって読みやすい 表現 (2)印刷、写真等の見やすさ		・挿絵や写真が大きいため、文字の 表現より多くのスペースをとってい る。 ・色使いが生徒にとって学習しやす い。	・見やすい色使いである。 ・各課の始めにめあてが示されてあ り、学習しやすい構成である。 ・教科書のサイズが大きく机サイズと 合わない面もある。	・挿絵や写真が大きく、文字よりも占 めるスペースが特に1年生で多い。 ・Check It Outで各課で学習した内容 を振り返る構成になっている。 ・文法のまとめがある。 ・見やすい色使いである。	・挿絵、写真、本文のバランスがよい。 ・GET、USEの表記で活動内容を明確 に示している。	・文法の解説時に効果的な色使いが されている。 ・日本語による解説、説明が多い。 ・表現が口語的過ぎる。	・文法のまとめの項目での色使い が、濃すぎる。 ・イラストが独特である。 ・口語表現が多く、暗記型の口語表 現では学習者の力で処理しきれない 部分がある。
4 使用上の便宜 (1)全体が構成見渡せるよう 配慮 (2)課題発見、解決に向けた 学習が効果的に進められる 配慮 (3)印刷、装丁への配慮 (4)地域性への配慮		・Listening,Writing,Speakingが効果的 に配列されているが、バランスとして はreading,listeningの活動が多い。 ・自己表現の学習が充実している。 ・巻末の応用編が指導しやすい。	・4技能がバランスよく構成されてい る。 ・本文脇の音読回数マーク欄は自学 自習に便利である。 ・My Projectで自己表現ができるよう 配慮されている。	・各章のパートごとにlistening活動が あり、4技能もバランスよく構成され ている。 ・Actionでは新出項目があり、活動 量が多くなる。	・4技能がバランスよく構成されてい る。 ・各課ごとに学習の要点が明示さ れ、学習の見通しがつきやすい。	・4技能がバランスよく構成されてい る。 ・各課が3つのUnitに分けられてお り、最初に目標が明示され、学習し やすいよう配慮されている。	・4技能ではwritingが少ない。 ・ディベート、スキット作りなどを考 える活動が多い。 ・各Unitの指導では、指示の方法を 工夫する必要がある。
5 総合所見(重点調査項目) 入門期・導入期の対比		・冒頭のWarm-upで音から文字への 学習活動に移行する。  ・小学校の外国語活動との連携は考 慮されている。	・冒頭のLet's startであいさつから単 語学習、音声へと移行する。  ・小学校の外国語活動との連携は考 慮されている。 ・PROGRAM1ではアルファベットを丁 寧に扱い、書く学習に抵抗が少な い。	・冒頭でアルファベット、あいさつ、単 語を学習する。  ・小学校の外国語活動との連携は考 慮されている。 ・コミュニケーション活動よりI like, I want を使用した自己表現学習から 導入する。 ・文字を導入する際に指導の工夫が 必要である。	・冒頭のGet ready で身の回りの単 語学習など小中接続活動学習から 導入する。 ・小学校の外国語活動との連携は考 慮されている。 ・音声から文字への流れがスムーズ になっている。	・冒頭のSpringboardで文字、フォニッ クス学習活動から導入する。  ・小学校の外国語活動との連携は考 慮されている。	・冒頭のLet's enjoy Englishで単語・ 音と文字から導入する。  ・小学校の外国語活動との連携は考 慮されている。 ・数字、時刻、場所を尋ねる表現が あり、1年初期としては分量が多い。
題材・内容について		・題材の内容が固く、中学生の興味 関心を引きづらい。 ・伝統的な内容の題材が多く取り入 れられている。 ・国際理解、環境、情報化、人権、福 祉、自然科学、伝統文化と多岐にわ たる。アジア、アフリカ諸国の話題ま で取り扱う。	・中2で阪神大震災を取り上げ、義援 金を扱う内容がある。 ・英米圏に偏ることなく世界各地の話 題を取り上げている。また日本につ いても発信できる内容も取り上げて いる。	・各学年適切な量の読み物教材があ り、興味を引く写真も使われている。 ・話題選択では「ことば」「人間」「地 球」に主眼を置いているが、読み物 ではあまり深まらない題材である。	・幅広い知識を持たせる内容構成で ある。 ・伝統文化、社会問題、自然科学、 人権等題材内容が幅広く、道徳や総 合を絡む内容が多い。	・異文化、日本の伝統文化、生命、 環境、福祉、平和問題について考え させる題材を取り扱っている。話題が 広範囲に及ぶ。	・社会問題、自然科学等題材内容が 幅広く、道徳や総合と絡む内容が多 い。